

米国環境保護庁
ワシントン, D.C.20460

大気放射局

2020年5月28日

ENERGY STAR® データセンター用ストレージ パートナー関係者各位

米国環境保護庁(EPA)は、ENERGY STAR データセンター用ストレージ適合基準バージョン 2.0 確定版を発表する。EPA は本基準策定の情報源である意見の提出に時間と労力を費やしてきた多くの関係者に感謝を述べたい。これらのバージョン 2.0 要件は 2021 年 3 月 15 日に発効し、市場における最高性能のデータセンター用ストレージを承認する。本レターでは、移行プロセスの概要を提供する。

EPA は、関係者の要請に基づき、適合基準確定版にいくつかの軽微な編集上の変更を行った。これには、容量最適化方法 (COM) 定義が SNIA Emerald 試験方法で使用されている用語とより明確に整合するための若干の調整が含まれている。EPA はまた、表 8 の下の例の一文を削除し、スケールアップ製品に関する試験データ要件を更新した。その他の意見の申し出はなかった。

バージョン 2.0 移行予定および次の行程

EPA は、顧客の期待に応じて ENERGY STAR ロゴ製品が発効日に新要件を完全に満たすために、ENERGY STAR 基準の改定を円滑に遂行したいという関係者の望みを共有する。これを念頭に置いて、EPA は以下の予定を策定した：

- 即座に、製造事業者は認証機関 (Certification Body:CB) により対象製品をバージョン 2.0 要件に適合するようにしてよい。
- 2020 年 11 月 2 日以降、CB は新たに提出された製品のバージョン 1.1 適合を停止するよう指示される。しかし注意すべきは、現行のバージョン 1.1 に対する適合は、ENERGY STAR 適合の趣旨から 2021 年 3 月 15 日まで有効である。
- 2021 年 3 月 15 日時点で製造されているすべてのデータセンター用ストレージは、ENERGY STAR マークを付けるためにはバージョン 2.0 要件を満たすこと。すべての適合基準バージョン 1.1 適合製品は ENERGY STAR 適合の趣旨から無効になり、CB はバージョン 2.0 適合製品モデルだけを EPA に提出することになる。

EPA を代表して、本基準改定プロセスにおいて意見を提供したすべての関係者に感謝を述べたい。また、関係者が ENERGY STAR 適合のデータセンター用ストレージを適合して販売する際に、協力し合うことを楽しみにしている。本基準に関する質問もしくは懸念については、小職 Fogle.Ryan@epa.gov もしくは 202-343-9153 又は John Clinger、ICF、John.Clinger@icf.com もしくは 215-967-9407 に連絡のこと。データセンター用ストレージに関連するその他の質問は storage@energystar.gov に連絡のこと。

ENERGY STAR プログラムへの継続的な支援に感謝する。

敬具

Ryan Fogle

ENERGY STAR IT およびデータセンター製品、EPA マネジャー

別添資料：

データセンター用ストレージ適合基準バージョン2.0 確定

データセンター用ストレージバージョン2.0 データパッケージ確定